

令和元年度第2期データヘルス計画進捗状況(個別事業評価)

区分	番号	実施内容	令和元年度取組状況	令和元年度実施量(目標値)	令和元年度実績 (R1.12月現在)
重症化予防	1	糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病性腎症の重症化リスクがある者に対し、文書・電話による医療受診勧奨、訪問保健指導(口腔ケアの推進を含む)を実施。	参加医療機関数 40医療機関 保健指導参加者数 50人	医療機関数34 保健指導52人
	2	高血圧症予防事業	重症化のリスクが高い高血圧の対象者へ継続的な保健指導を実施。(令和2年3月実施予定 対象者見直し(血圧値を収縮期140以上、拡張期90以上で抽出))	保健指導実施人数 40人	—
	3	個人の状況に合わせた啓発	生活習慣病が重症化するリスクの高い方へ個人毎にアドバイスを記載した啓発通知を送付(健診未受診者に対し、過去の結果がある人へは個人アドバイスを掲載した通知、結果がない人へは年齢・性別ごとにパターン化したアドバイスを掲載した通知を発送)。	啓発実施件数(通知・電話計) 800件	通知による勧奨件数 19,998件 ・結果有 2,000件 ・結果無17,998件
	4	資料提供による啓発活動後押し	地区別の健診データ等の資料を提供し、保健師や保健推進員による啓発活動の後押しを行った。	資料を活用した啓発の実施回数 10回	集計中
啓発	1	【新規】地区ごとの啓発	保健師による地区の啓発活動に地区別の健診データ等を用いた資料を活用するため、地区保健師と会議を行い、地区の傾向や効果的な啓発方法について検討し、啓発用チラシを作成。	地区の傾向に応じた啓発の実施回数 毎年度70回	集計中
	2	【新規】啓発媒体ごとの効果検証	特定健診受診時及び健康まつりで健診受診に係るアンケートを実施。結果を基に、効果検証を実施予定。	効果検証の実施 毎年度1回	健康まつりでのアンケート 525件
	3	特定健診未受診者へタイプ別受診勧奨	特定健診未受診者を年代、特定健診の受診習慣(新規対象者・隔年の受診者等)、受診率が低い地区のタイプ別に分類し電話による受診勧奨実施。	勧奨件数(電話・通知計) 毎年度10,000件	電話による勧奨件数 18,551件
	4	【新規】インセンティブ提供	令和元年度の特定健診受診者のうち抽選でクオカードをプレゼントする『ときもいきいき健診プレゼントキャンペーン』の実施(若年者、早期受診者の当選確率をアップさせ、受診勧奨を図る)	提供件数(クオカード当選人数) 10,000円分:3人 3,000円分:60人	健診終了後、抽選 (R2.3月実施予定)
	5	健診結果・診療情報提供事業の拡充	未受診者に対する通知による受診勧奨の際に、診療情報提供事業について啓発を実施。(20,000通送付)	診療情報の提供数 毎年度15件増加	77件 (H30実績57件)
	6	【新規】医療機関へ健診趣旨の再周知	特定健診実施医療機関との受診率向上策等に関する研修会の開催を検討中。	研修会実施 毎年度1回	—

資料3

区分	番号	実施内容	令和元年度取組状況	令和元年度実施量(目標値)	令和年度実績 (R1.12月現在)
環境	1	【新規】医療機関等との連携	特定健康診査終了後、医療機関向けアンケートの実施を予定。 ※平成30年度から、年度2回の医師会との会議に参加し、特定健診、保健指導の実施について説明し、意見交換を実施。	アンケート実施及び資料提供 毎年度1回	R1.10月に医師会との会議に参加
	2	庁内他部署との連携	ときも健康プロジェクトにおける情報交換、特定健診等事業の受診率向上に向けた意見交換の実施。他部主催イベント等で特定健診をPR、健康まつりで複数部署のチラシを配布。	庁内会議参加数 毎年度5回 他部の教室・イベント等の紹介数 毎年度3件	庁内会議5回 イベント・教室紹介5件
	3	関係団体等との連携	各関係団体(医療保険者、民生委員、保健推進員、介護予防・介護関係団体等)への情報提供等。	協力関係団体数 10団体	11団体